

百年の時を超える
百点の木版画を展示

非水 花譜

Sugiura Hisui

明治の世に、
日本の近代デザインの道を
切り拓いた
松山出身のレジェンド、
杉浦非水を知っていますか？

非水が愛し、観察し、描いた草花たち

2024年
8月25日(日) - 11月3日(日・祝)

休館日：月・火曜日(祝日は開館)

開館時間：午前9:30～午後5:00(入館は午後4:45まで)

入場料：一般800円(前売り600円)、高大生400円、
中学生以下無料

※65歳以上の方はその証明書等の提示で前売り料金となります。

※障がい者の方はその証明書等の提示でご本人と介護者が前売り料金となります。

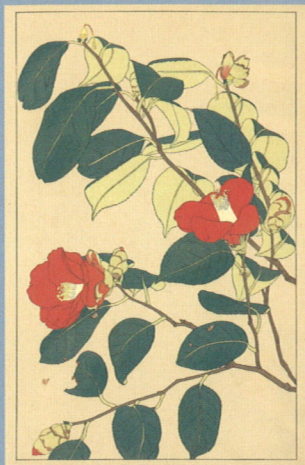
主催：ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)

協賛：株式会社ミウラ

後援：愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛新聞社、
NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、
愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛

『非水百花譜《のうぜんはれん》』
個人蔵

杉浦非水写真
《非水アルバム帖》のうち
大正三年三越室町
図案部にて(部分)
提供：愛媛県美術館



《つばき (椿)》個人蔵



《やへざくら (八重桜)》個人蔵



《びやうやなぎ (未央柳)》個人蔵



《のうぜんはれん (凌霄葉蓮)》個人蔵

一つの花を写生するからにはその花即ちその植物本来の生育状態やその習性やを根本的に観察しておく必要がある。でなければ、たとひ写生をしてもそれは花の色々その姿態を識るだけで、自然の生命に触れることは出来ないのである (非水の言葉より)

関連イベント

松井宏光氏(愛媛植物研究会会長、松山東雲短期大学名誉教授)によるギャラリートーク
『『非水百花譜』その植物学的楽しみ方』

8月25日(日) 午後2:00~3:00

松井宏光氏に『非水百花譜』を見ながら、描かれた植物についてお話しいたします。

長井健氏(愛媛県美術館学芸課長)による講演会
『『非水百花譜』について』

10月5日(土) 午後2:00~3:00

長井健氏に『非水百花譜』を中心にお話しいたします。

松井宏光氏(愛媛植物研究会会長、松山東雲短期大学名誉教授)によるギャラリートーク
『『非水百花譜』と植物を比べてみよう』

10月12日(土) 午後2:00~3:00

『非水百花譜』に描かれた季節の植物と作品(パネル)を実際に見比べて、『非水百花譜』をより身近に感じてみましょう。

※植物は状態を見ながら10月14日(月・祝)まで展示予定

お楽しみ企画

『非水百花譜』塗り絵プレゼント!

9月7日(土)、8日(日) 先着20名様

『非水百花譜』より松山市の市花《つばき》を塗り絵にしました。時間をかけて塗ってみてはいかがでしょうか?

ワークショップ

『非水百花譜』オリジナル缶バッジを作ろう!

9月14日(土) 先着50名 参加費100円

『非水百花譜』の印刷物から自分の好きな部分を切り取って缶バッジ(直径4.4cm)を作ってみましょう。ご希望者は自由に絵を描くこともできます。

ワークショップ

『非水百花譜』オリジナルミラーを作ろう!

9月28日(土) 先着50名 参加費200円

『非水百花譜』の印刷物から自分の好きな部分を切り取ってミラー(直径4.4cm)を作ってみましょう。ご希望者は自由に絵を描くこともできます。

※どのイベント・企画もご参加には入場料が必要です。事前申込不要。
背景作品:『非水百花譜』《やまぶだう (山葡萄)》(部分) 個人蔵

次回展覧会

M.コレクション展XIII

2024年11月17日(日)~2025年1月26日(日)

図案は自然の教導から出発して個性の匂ひに立脚しなければならぬ (非水の言葉より)



《やまぶだう (山葡萄)》個人蔵



《のぼたん (野牡丹)》個人蔵

ミウラート・ヴィレッジでは、愛媛県松山市出身のグラフィックデザインの実験者、杉浦非水が手がけた花卉写生図集『非水百花譜』全作品を、愛媛で初めて一堂に展示いたします。『非水百花譜』は1920年(大正9年)から1922年(大正11年)まで、順次100点(1冊5点の20冊)刊行されましたが、1923年(大正12年)の関東大震災により版木が焼失し、残っていた原画を基に1929年(昭和4年)から1934年(昭和9年)にわたって再版されました。「デザインは自然から離れては生命を失う、写生もただ外見にとらわれているだけでは自然の生命に迫ることは出来ない」と考えていた非水にとって、『非水百花譜』はもう一度再版に向けて心血を注ぐほど、自身の人生において記念碑的な仕事のひとつでした。芸術にとつての「自然」と「写生」と「作品」との関係の絶えず自身に問いかけながら生まれ出た『非水百花譜』は、非水が愛し、観察し、版画として描いた草花や木の魅力を、100年の時を越えた古色で存分に伝えてくれることでしょう。是非この機会に100点の作品群をご覧ください。



アクセス

◆JR松山駅から予讃線より普通電車にてJR堀江駅下車 徒歩約15分 ◆松山市駅から伊予鉄バス北条又は堀江行き「内宮」又は「花見橋」バス停下車 徒歩約15分 ◆松山空港から約11km ◆松山I.C.から約16km ◆今治I.C.から約35km

MIURART VILLAGE
MIURART

ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)

〒799-2651 愛媛県松山市堀江町1165-1
TEL089-978-6838 FAX089-978-0323
<https://www.miuraz.co.jp/miurart>
E-mail:miurart@miuraz.co.jp

駐車場:30台と土・日・祝日は臨時駐車場(三浦工業
福角駐車場約250台)をご利用いただけます。